

第二言語習得研究に基づく ビジネス日本語教材の開発と実践

【日 時】 12月21日（金）16:40～17:40
【場 所】 共通講義棟 1号館3階 304教室
【参加費】 無料 【使用言語】 日本語
【申し込み】 本学関係者は不要。
学外からお越しの場合は下の連絡先までお申し込みください。

講演要旨

現在、日本社会では労働力不足を背景に優秀な外国人材が求められています。留学生の就職率は留学生全体の35%程度にとどまっています。今後、より多くの留学生が日本で就職することが期待されており、大学でもビジネス日本語教育を実施することが求められています。しかし、大学におけるビジネス日本語教育は徐々に活発になりつつあるものの、まだ教材開発も指導方法の研究も十分とは言えません。本講演では、これまでの留学生に対するビジネス日本語教育経験において、第二言語習得研究の知見をどのように取り入れて教材を開発し、指導を行ってきたかについてお話しします。また、それらの実践をどのように研究にしてきたか、実践研究の方法についてもお話ししたいと思います。

【講師プロフィール】

講師：向山 陽子

略歴：武蔵野大学 グローバル学部 教授

国際基督教大学教養学部卒業、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科にて修士号、博士号(人文科学)取得。

研究テーマは、第二言語習得と言語適性との関連、第二言語習得研究のビジネス日本語教育への応用。



第二言語習得研究関連の著書に『第二言語習得における言語適性の役割』（ココ出版）、『第二言語習得の普遍性と個別性』（くろしお出版）、『日本語教育に役立つ心理学入門』（くろしお出版）など、ビジネス日本語教科書に『ロールプレイで学ぶビジネス日本語』『タスクで学ぶビジネスメール・ビジネス文書』『中級レベルロールプレイで学ぶビジネス日本語』（スリーエーネットワーク）がある。